

四季の路から



地域福祉だより(通巻164号)
令和6年11月1日発行
森の里地区
地域福祉推進委員会

福祉バザー品提供のお願い

第26回森の里地区公民館まつり 福祉バザーへのご協力のお願い

今年も「森の里地区公民館まつり」にあわせて恒例の福祉バザーを開催いたします。
毎年、地域の皆さまから多数の提供品をいただき、またお買い上げ感謝いたします。

有意義な福祉バザーとするために準備を進めておりますので、ご支援ご協力を賜りますようお願いいたします

収益金は、「子育てサロン」「梅見会」「Café ふれあい」などの森の里地域の福祉事業に活用させていただきます。

ご家庭で眠っている未使用品をご提供下さい
ただし、家電製品は受け付けませんのでご注意ください。

(1)提供品の例

- ・衣料品、シーツ、タオル類(クリーニング済みでも不可)
- ・石鹸・洗剤・文具・賞味期限内で開封前の食料品

(2)提供品受付日時

- ・11月2日(土) 9時～15時
- ・11月3日(日) 9時～15時

(3)受付場所

- ・森の里公民館2階会議室B(直接お持ち下さい)

(4)バザー開催日時

- ・11月9日(土)開会宣言後(10時頃)～13時

(5)バザー会場

- ・森の里公民館2階テラス



外貨紙幣・コインご寄付のお願い

海外出張や旅行で余った外貨紙幣・コインがございましたら、地域福祉推進委員会にご寄付ください。
日本円に換金し、地域福祉関連事業に活用させていただきます。

賞味期限内の物



未使用の物



受け付けられない物

電化製品



クリーニング済み



梅見会 短歌・俳句大会の作品募集について

毎年恒例の梅見会は令和7年2月8日(土)に開催する予定です。

梅見会では、今までも若宮公園の梅園の梅花の下、短歌・俳句を楽しんできました。

今年も、小学生俳句の部、中学生短歌の部、一般俳句の部、短歌の部の4部門の応募を呼びかけ、多くの作品を梅の花と共に鑑賞し楽しみたいと思います。

次の要項で作品募集をいたしますのでふるってご応募くださいますようお願い致します。

【題材】短歌・俳句共に原則「梅」、または「春」とする。

それ以外の題材の作品も応募可能で歓迎いたします。

【応募】短歌・俳句各一点とし、公民館備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、公民館ロビーに備え付けの応募ポストに投函する。小・中学生の部は、学校を通じての募集となります。

【募集期間】11月1日(金)～12月25日(水)とする。

【審査委員】****氏(森の里地区地域福祉推進委員会委員長)

****氏(森の里公民館地区館長)

****氏(4丁目、森の里文芸愛好家)

****氏(3丁目、森の里短歌愛好家)

※ 応募された作品は、事前に審査委員会で審査し、入選作として各部3点を選定し、梅見会当日会場にて表彰式を行います。

※ 応募作品は、返却せず、梅見会や公民館事業等で公開します。

梅見会の開催案内は2月1日発行の「四季の路から」に掲載予定。



ささえあい部会

「陽だまりの家」の防災訓練

9月25日(水)の「陽だまりの家」では、開所以来はじめての防災訓練を行いました。厚木市役所危機管理課の担当の方をお招きし、災害時の講話後、地震発生を想定した訓練を開始。テーブルの下に身を屈めるシェイクアウトは高齢者には難しいです。

次は避難誘導。以前から壁際の棚に置いてあったヘルメットはこれまでかぶったことはなく、かぶり方、ベルトの使い方がわかりにくい。

避難場所のグラウンドまでの経路は？ など、課題、気付きの多い防災訓練となりました。

今後スタッフ会議で課題を検討し、非常時(災害時)に役に立つ「陽だまりの家」避難計画マニュアルを作成する予定です。



こども部会

「森の小さな子育てサロン」

9月の「森の小さな子育てサロン」(0~3歳児)は、十五夜をイメージして装飾したキルトをバックに、こども達がベストポジションを決めてママ達に撮影してもらおうという微笑ましいサロンになりました。

10月には防災訓練の一環として消防隊員の方からの「救急車利用マニュアル」のお話、乗車体験(消防車)をしました。貴重な経験ができました。

○今後の予定

11月15日(金) カラー手袋を使ってママ達が人形作り・わらべ歌

12月20日(金) 通常サロン

ご参加お待ちしております。



こども救助隊に変身！！
消防服を着て消防車にも乗りました

いきいき部会

敬老お祝い品・救急安心カードのお届け活動報告

今年も、森の里地域福祉委員会が主導する敬老事業活動の一環として、75歳以上の皆様にお祝品(鳩サブレと救急安心カード)をお届けしました。このお祝配布は民生委員が担当し、直接皆様にお伺いしてお話出来る重要な機会です。

この交流は、お互いをつなげる大切な要素であり、見守りの情報にも役立っています。地域の皆様の協力を得ながら、1469名へ配布を完了しました。この活動を通じて「ふれあい」の大切さを実感しました。

○活動の様子を川柳に...

「鳩サブレ 今年も会えた あの笑顔」 (鳩待ち人)

「あいさつに 微笑みもたらす 鳩サブレ」 (民生児童委員)



ふれあい部会 「Café ふれあい」

カフェふれあいは毎月第二火曜日に各自治会を巡回しています。

開設時間 10:00~15:00 昼食の用意はありません。

11月12日(火)は3丁目自治会館にて「パートナーズ」さんのノコギリ演奏があります。歌謡曲や唱歌も歌います。

ご一緒に口ずさんでみませんか。ぜひ、お越し下さい。



お誕生おめでとうございます

R6.7 ****さん(*****) 4丁目

森の里の一員となりました。

健やかな成長を

願っています。



健康コラム

【サンティアゴ巡礼の道】

3丁目 ****

私の健康法として、日頃は森の里周辺をランニングやウォーキングを楽しみながら、体力強化に励んでいます。今回はその集大成として、サンティアゴ巡礼の道についてコラムを書きました。

サンティアゴ・コンポステラと聞いて知らない人が多いと思います。そこには、キリストの弟子聖ヤコブの墓があるのです。巡礼路はヨーロッパ各地からサンティアゴまで数多くあります。私の歩いたのは、フランス人の道といって一番ポピュラーな道で、フランスのサン・ジャン・ピエ・ド・ボーからサンティアゴまで、約800Kmを40日かけて歩きました。

泊まる場所は、アルベルグという巡礼宿です。無料から15ユーロくらいまでの安い宿です。

巡礼者は、世界各地から集まってきます。60代、70代の方もかなりおり、中には80代の方も散見されました。